

Izumo 観光アイデアソン Vol.2 最終報告会の開催について

出雲市内外から多様な人材が集まり、出雲市の抱える観光課題の解決に取り組む「Izumo 観光アイデアソン」。第1弾は今年2月に開催し、多くの方にご参加いただきました。

そこでの好意的な声に後押しされ、今年9月から「Izumo 観光アイデアソン Vol.2」と銘打った第2弾を開催しています。このたび、参加者がその過程で生み出した成果を報告する「Izumo 観光アイデアソン Vol.2 最終報告会」を下記のとおり企画いたしましたので、ぜひご来場ください。

記

1 イベント名

Izumo 観光アイデアソン Vol.2 最終報告会

2 日時

令和6年11月30日(土) 13:00 ~ 15:30

※ 会場受付開始 12:30

3 会場

ツインリーブスホテル出雲 ファンクションルーム A (出雲市駅北町4-1)

4 運営体制

主催：株式会社 SAMI Japan

共催：出雲市、ソニーデザインコンサルティング株式会社

5 その他

詳細は別紙参照

6 問い合わせ先

(本アイデアソンの運営・進行等実務的な事項について)

株式会社 SAMI Japan PR 担当：平井

TEL：080-2486-3934 MAIL：pr@sami-japan.com

(その他事業全般について)

観光交流部 観光課 担当：高橋 (Tel 0853-21-6588)

SAMI Japan × 出雲市 × ソニーデザインコンサルティング

別紙

Izumo

観光

アイデアソン

Vol. 2

出雲市が抱える

観光課題について一緒に考えよう!

全3回のセッションを開催

キックオフ 9.27(水)～28(木) [出雲]

中間報告会 10.26(木) [オンライン]

最終プレゼンテーション 11.29(水)～30(木) [出雲]

開催場所 Co-working space "Izumonomad", izumo,shimane

地方
開催

参加
無料

Izumo観光アイデアソンの目的

地域の抱える様々な観光課題の解決策を模索する一方で、
そうした課題に取り組む意欲のある若手起業家人材や
観光マーケティング・プロモーション専門人材を
市内外から発掘します。

また、発掘した人材間のネットワークを強化することも
目的のひとつです。

最終報告会 概要

【イベント名】 Izumo観光アイデアソン Vol.2 最終報告会

【開催日】 令和6年 11月 30日(土)

【時間】 13:00 ~ 15:30 ※会場受付開始 12:30

【会場】 ツインリーブスホテル出雲 ファンクションルームA
(出雲市駅北町4-1)

3

スケジュール(全体)

Izumo観光アイデアソン Vol.2



全3回のセッション(現地(オンサイト)2回、オンライン1回)を行います。
各チームは考案した観光アイデアを実際の運用へ落とし込み、
実証実験の実施にまで至ることを目指します。

4

運営チーム



総合プロデューサー

福本 忠宏

ソニーデザイン

コンサルティング株式会社

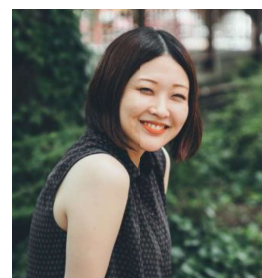


ファシリテーター・司会

今村 誠

ソニーデザイン

コンサルティング株式会社



ファシリテーター

平井 千覚

株式会社SAMI Japan

PR・マーケティング

5

課題設定

参加者のサポートを行うメンターと相談し、次の課題を設定しています。

【平田】

平田の「食」をキーワードに、地元を巻き込んだ観光施策を考えたい

【斐川】

「手仕事」と「地域」を組み合わせる新たなフレームワークを構築する

【佐田】

「大自然」と「出雲神話」をモチーフとした観光コンテンツを作りたい

【地域横断】

近時注目されている「デジタルノマド」※を誘致するには？

※様々な定義があるが、例えば、「デジタルツールを活用し、特定の場所や国に縛られずに仕事をする方」など。

6

地域メンター紹介

参加者をサポートする各地域のメンターとなるのが、次の方々です。

平田	斐川	佐田	地域横断
			
野宗 輝邦 すずかけ荘 出雲で暮らす	中鉢 耕助 出西窯陶工・取締役	三島 孝宜 三島笑会 代表	牧野 寛 株式会社SAMI Japan CEO

7

参加者

【参加人数】 17名

【参加者属性】

①市内・市外がおおよそ半数ずつ

②学生～社会人、業種もIT・デザイン・福祉など幅広い方にご参加いただいています。

8

審査員

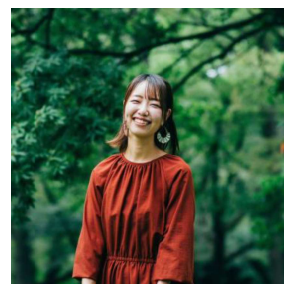
次の3名が最終報告の講評を行います(報告に対する順位付けは行いません)。



ADDReC株式会社
ディレクター
森原 正希



出雲市
副市長
井上 夏穂里



株式会社スタジオプレーリー
共同代表
坂木 茜音

9

その他

①参加者募集時WEB申込ページ

<https://izumo-tourism-ideathon-vol2.peatix.com/>

②第1回の様子

<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1708314859731/index.html>

10